

# H-IIAロケット37号機の打上げに係る地上安全計画の 過去号機との比較概要

平成29年9月

国立研究開発法人  
宇宙航空研究開発機構

説明者
第一宇宙技術部門 鹿児島宇宙センター 射場安全グループ
グループ長 船川 隆

# 目 次

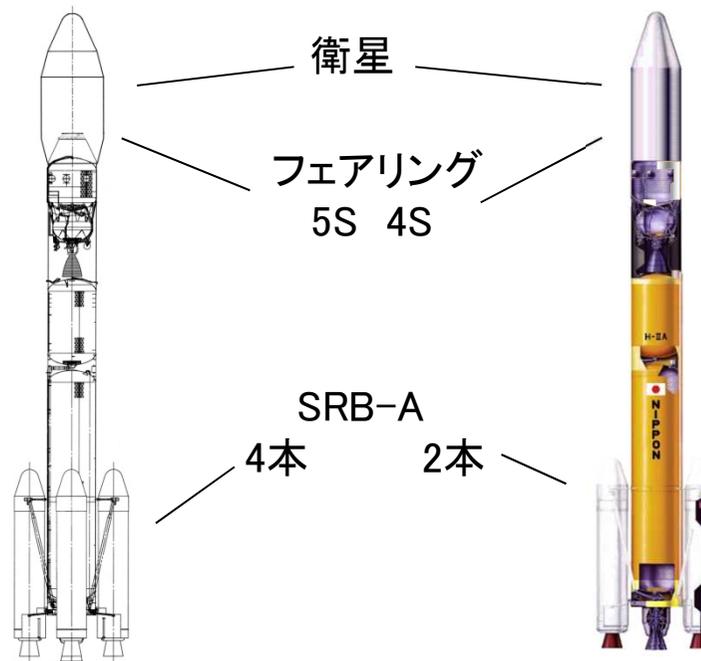
1. H-IIAロケット37号機の打上げ概要
  1. 1 機体・ミッションの過去号機との比較
  1. 2 打上げの実施体制
  1. 3 地上安全関連組織
  
2. 地上安全計画の過去号機との比較概要
  2. 1 ロケット等に搭載の主な保安物の比較
  2. 2 ガス拡散に係わる通報連絡範囲の比較

# 1. H-IIAロケット37号機の打上げ概要

## 1.1 機体・ミッションの過去号機との比較

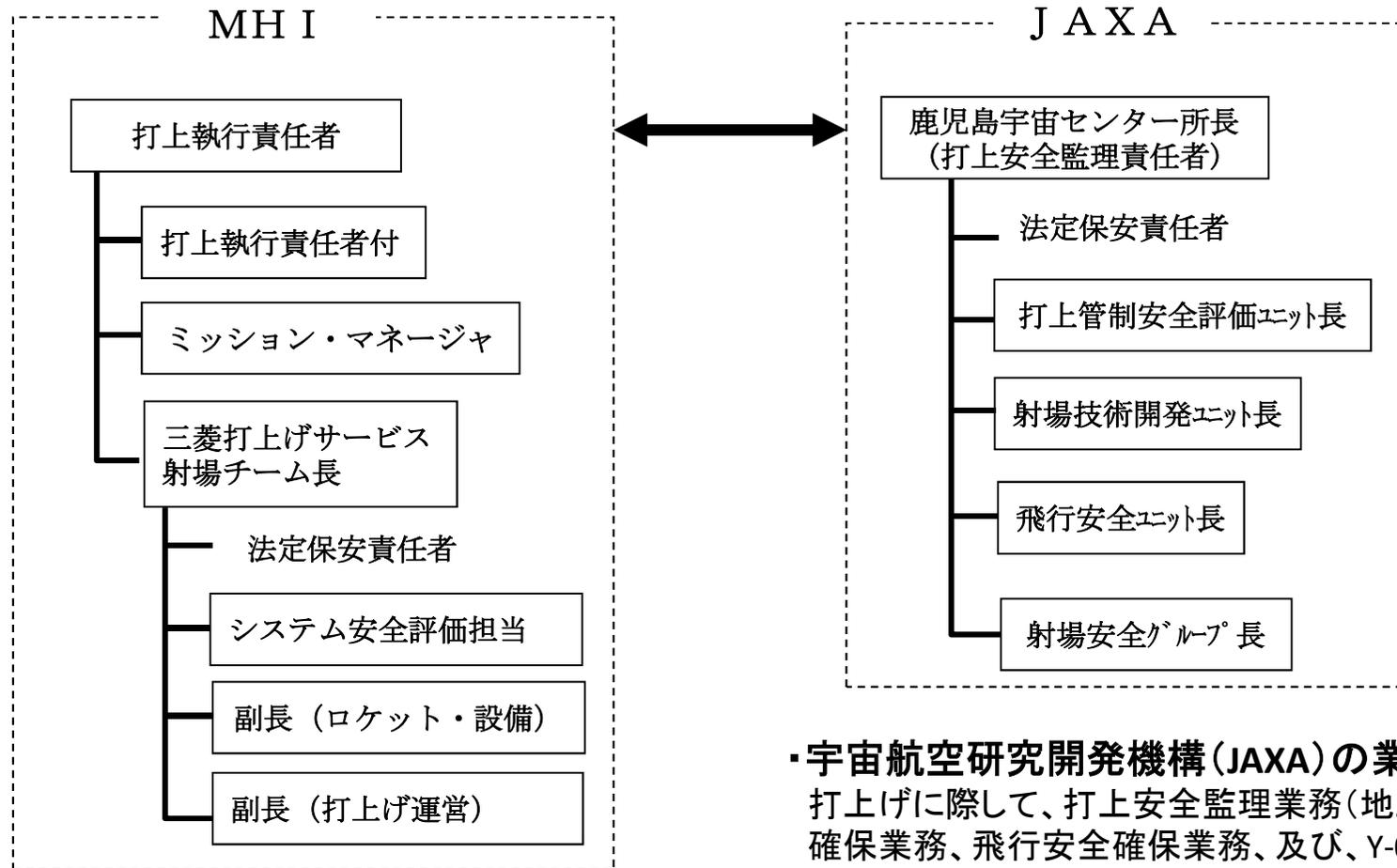
H-IIAロケット37号機の主要諸元と、H-IIAロケット35号機との比較を以下に示す。

項目	H-IIA ロケット35号機	H-IIA ロケット37号機	
機体型式	H-IIA 204	H-IIA 202	
固体ロケットブースタ(SRB-A)	4本	2本	
フェアリング	5S型(5mΦ)	4S型(4mΦ)	
投入軌道	静止遷移軌道	太陽同期準回帰軌道	低軌道
ペイロード	「みちびき3号機」 (準天頂衛星システム 静止軌道衛星)	気候変動観測衛星「しきさい」 (GCOM-C)	超低高度衛星技術試験機「つばめ」 (SLATS)
対象期間	平成29年 5月～10月	平成29年12月～平成30年5月	



## 1.2 打上げの実施体制

H-IIAロケット37号機の打上げ時の全体体制を以下に示す。

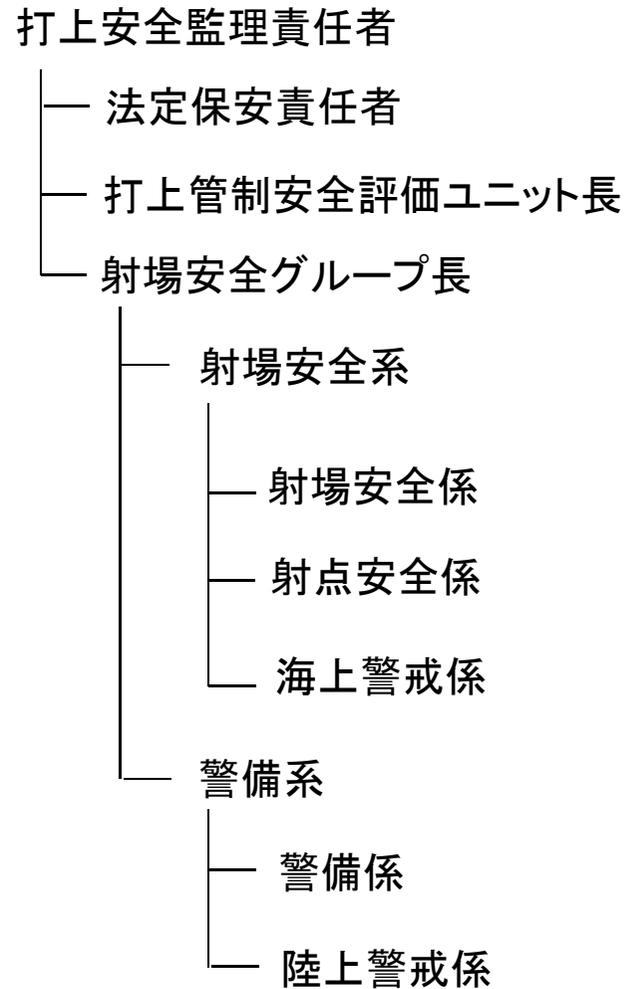


- ・三菱重工業株式会社(MHI)の業務  
打上事業者として、ロケット打上げを執行し、衛星を所定の軌道に投入する。

- ・宇宙航空研究開発機構(JAXA)の業務  
打上げに際して、打上安全監理業務(地上安全確保業務、飛行安全確保業務、及び、Y-0カウントダウン時の総合指揮業務等)を実施する。最終的に、安全確保の観点から、MHIの打上げ執行可否の判断を行う。

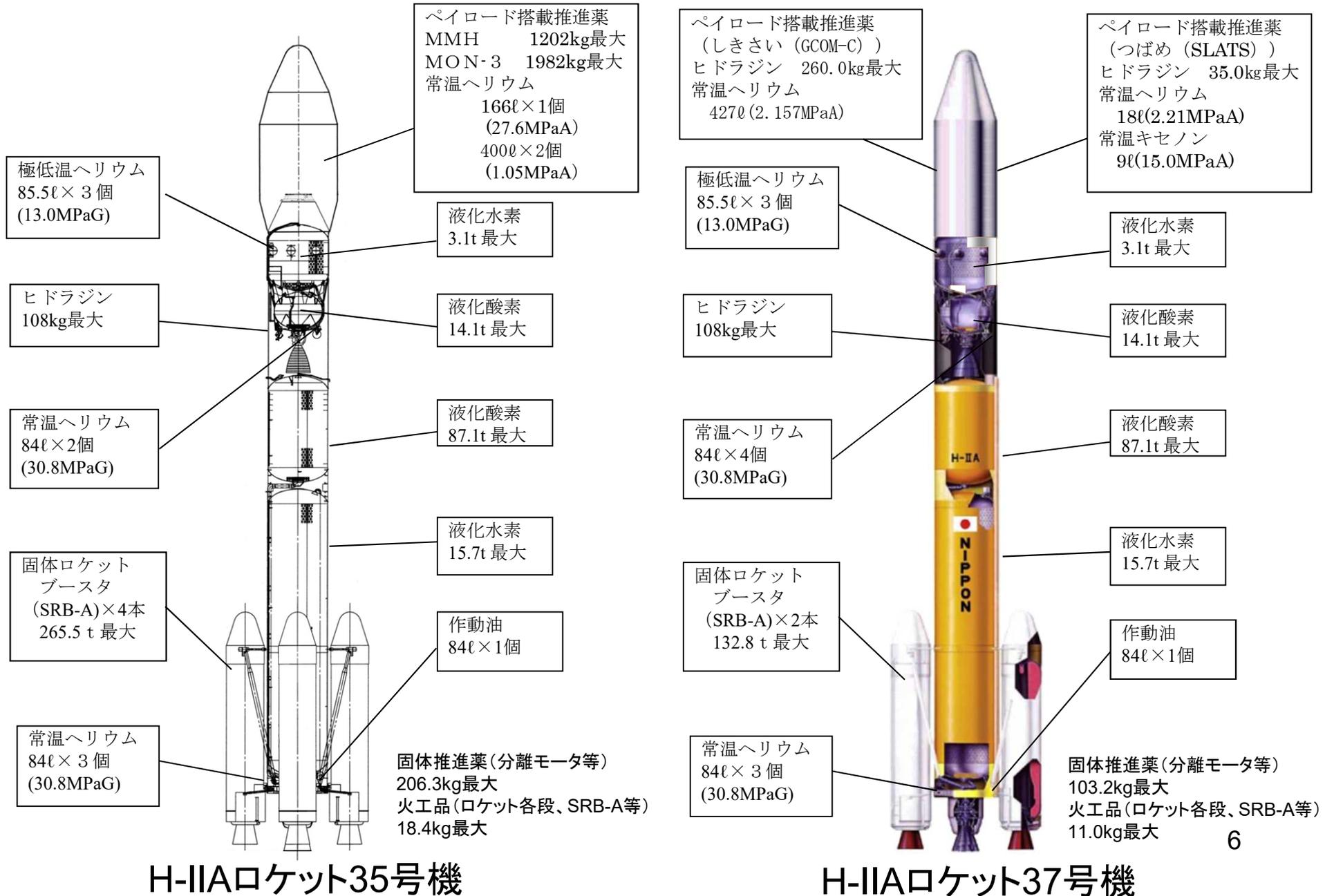
### 1.3 地上安全関連組織

H-IIAロケット37号機の打上げ時の地上安全関連組織を以下に示す。

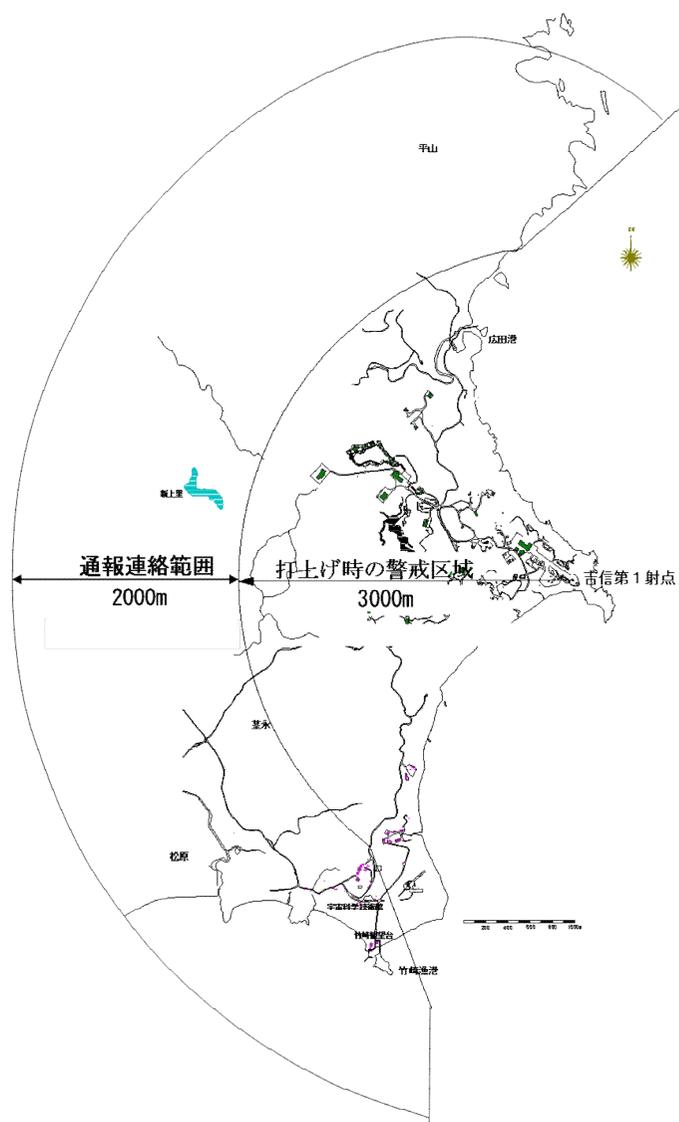


## 2. 地上安全計画の過去号機との比較概要

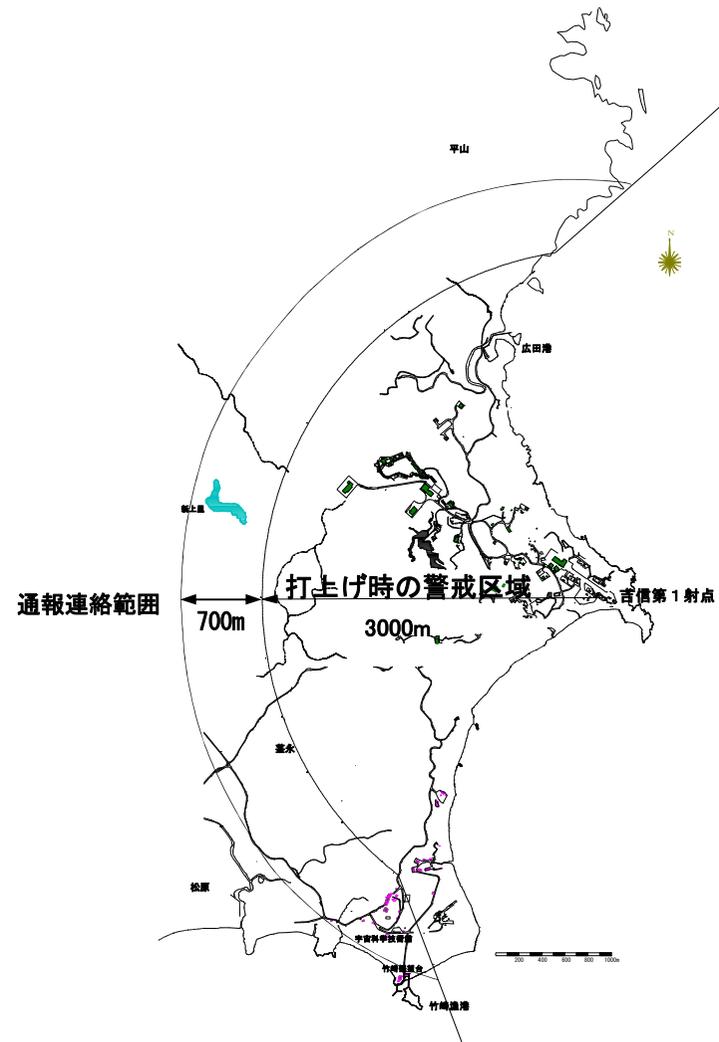
### 2.1 ロケット等に搭載の主な保安物の比較



## 2.2 ガス拡散に係わる通報連絡の比較



H-IIAロケット35号機



H-IIAロケット37号機